



2024年1月の重点目標 歯の健康

●歯を失う最大の原因は「歯周病」

日本では「歯周病」で歯を失う人が多くなってきており、とくに高齢になると、歯周病で歯を失う比率が高くなります。

歯周病は、**歯を支えている歯肉やあごの骨が徐々に破壊されていく病気**です。正しい治療やケアをせずに放置していると、やがて歯がぐらぐらになって抜歯を余儀なくされます。

歯周病は口の中だけの病気ではありません。**歯周病は全身の病気と深い関わりがあり**、なかでも注目されているのが**歯周病と「メタボリックシンドローム」**の関係です。

近年のさまざまな研究から、**(1)歯周病によって噛む機能が低下すると肥満になりやすい**、**(2)歯周病の原因菌である歯周病菌が血管に入ると血糖値をコントロールするインスリンの働きが悪くなり、糖尿病を悪化させる**、**(3)逆に肥満や糖尿病の人は歯周病を発症しやすく、しかも重症化しやすい**、など**メタボリックシンドロームと歯周病は、相互に影響し合いながら、互いを悪化させることがわかってきたのです**。

参照：全国健康保険協会 協会けんぽより全国健康保険協会ホーム-健康サポート-生活習慣病とその予防-さらば！生活習慣病-【歯の健康】 全身の健康は歯の健康から より (最終アクセス日R5.12.19)

歯を健康に保つコツ

- ・ 栄養バランスのとれた規則正しい食事を心がける
- ・ 何でもよく噛んで食べる
- ・ 食後20分以内に歯を磨く
- ・ 歯科で定期的に歯石を除去する
- ・ 虫歯を放置せずに治療する

「はたちの献血」キャンペーン

厚生労働省、都道府県及び日本赤十字社は、**献血者が減少傾向にある冬期において、安全な血液製剤の安定供給の確保を図る**ため、「はたちの献血」キャンペーンを令和6年1月1日から2月29日の2か月間実施しています。

献血血液は、血液型やウイルスなどの有無を調べた後、赤血球や血小板、血漿の成分ごとに、目的に合わせた血液製剤になります。実は、輸血に使用される**輸血用血液製剤は献血血液のおよそ半分で残りの半分は血漿分画製剤という医薬品をつくるために使用されています**。このように、**献血は医療に幅広く役に立っているのです**。

山形県村山市周辺の直近の献血バスの運行予定は



12月29日(金) 30日(土) 1月4日(木) 13日(土)

天童市 イオンモール天童 10:00~12:00 13:30~16:00

受付場所：専門店街1階グリーンコート(4日のみセンターコート)

《骨髄バンクドナー登録会実施会場》(29日30日のみ)

1月2日(火) 東根市 イオン東根店 10:00~12:00 13:30~16:00

受付場所：南側入口エレベーター前

1月3日(水) 天童市 ヨークベニマルららパーク天童店

10:00~11:30 13:00~15:30

受付場所：ATM側入口



いずれの会場も

《3時間前までご予約可能!》

※通常のご来場も可能です

献血は身近でできる大きな社会貢献。
この機会に献血に行ってみませんか？



輸血用血液製剤	血漿分画製剤
赤血球製剤  出血および赤血球が不足する状態、またはその機能低下による貧血のある場合に使用されます。 ●保存温度 2~6℃ ●有効期間 採血後21日間	血液凝固第四因子製剤  血友病などに使われます。
血小板製剤  血小板の減少またはその機能低下による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。 ●保存温度 20~24℃ ●有効期間 採血後4日間 要振とう	アルブミン製剤  やけどやショックなどの場合に使われます。
血漿製剤  複数の血液凝固因子の欠乏による出血ないし出血傾向のある場合に使用されます。 ●保存温度 20℃以下 ●有効期間 採血後1年間	免疫グロブリン製剤  重症感染症、ある種の神経疾患、川崎病などに使われます。
全血製剤  大量出血などすべての成分が不足する状態で、赤血球と血漿の同時補給を要する場合に使用されます。 ●保存温度 2~6℃ ●有効期間 採血後21日間	その他

参照：厚生労働省HP「はたちの献血」キャンペーンを実施します！より (最終アクセス日R5.12.20)
日本赤十字社 山形県赤十字血液センター 献血バス運航スケジュールより (最終アクセス日R5.12.21)